

システム情報学研究科教授会議議事概要

日 時 令和4年12月9日(金) 午後3時33分～午後4時30分
場 所 工学研究科多目的会議室(D1-201) & Zoom 会議
出席者 39名

- ・令和4年11月11日(金)開催の教授会議事概要(案)を承認した。

1. 諸報告

(1) 研究科長報告

研究科長から資料1に基づき以下の会議の報告があった。

- ・第236回部局長会議(12月8日)
- ・第6回入学試験委員会(11月17日～11月22日(メール会議))
- ・第4回評価委員会(12月8日)
- ・第7回神戸大学創立120周年記念式典等実行委員会(12月8日)
- ・第8回自然科学系教育研究推進委員会(12月8日)

(2) 副研究科長報告

副研究科長から資料2に基づき以下の会議の報告があった。

- ・第242回教育研究評議会(11月17日 副研究科長)
- ・第9回学術研究推進委員会(12月1日 副研究科長)
- ・第8回大学教育推進委員会(12月1日 副研究科長)

(3) 常設委員会報告

副研究科長から資料3に基づき以下の会議の報告があった。

- ・第7回研究推進委員会(11月16日 副研究科長)
- ・第8回教育推進委員会(12月2日 副研究科長)

2. 審議事項

(1) 大学間協定校の大学間学生交流実施細則の更新について

副研究科長から資料4に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

(2) 学生の異動について

教務学生係長から資料5に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

(3) 2023年4月交換留学生の受入れについて

教務学生係長から資料6に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

(4) 学術研究員の雇用について

計算科学専攻長から資料7に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

(5) 非常勤講師の雇用について

研究科長から資料8に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

(6) 令和4年度予算の追加配分について

副研究科長から資料9に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

- (7) 価値創造スマートものづくり研究センター／HCMI コンソーシアム神戸拠点合同シンポジウムへの共催について
貝原教授から資料 10 に基づき説明があり、審議した結果、原案のとおり承認した。

3. 報告事項

- (1) 令和 5 年度大学入学共通テスト及び個別学力検査実施に伴う学生等の工学部学舎等への立入禁止措置について
学務課長から資料 11 に基づき報告があった。
- (2) エラスムス+に基づく派遣教員募集について
研究助成係長から資料 12 に基づき報告があった。
- (3) 部外委員等の応嘱について
研究科長から資料 13 に基づき報告があった。
- (4) 教員の海外渡航について
研究科長から資料 14 に基づき報告があった。
- (5) 外部資金の受入れについて
研究科長から資料 15 に基づき報告があった。
- (6) 公募情報一覧について
研究助成係長から資料 16 に基づき報告があった。

(7) 諸会議報告

各委員会資料 17 に基づき以下の会議に係る報告があった。

(全学委員会)

- ・第 6 回全学教務委員会 (11 月 16 日) 太田教授
- ・第 7 回入学試験実施委員会 (11 月 11 日) 坪倉教授
- ・第 6 回全学評価・FD 委員会 (11 月 17 日) 貝原教授
- ・第 6 回国際交流委員会 (11 月 24 日 (メール会議)) 陰山教授
- ・第 7 回安全衛生委員会 (10 月 27 日) 若生准教授
*事務部長から喫煙について注意喚起があった。

(研究科内委員会)

- ・第 7 回衛生管理専門委員会 (11 月 16 日) 若生准教授
- ・第 7 回環境マネジメント WG (11 月 16 日～11 月 22 日 (メール会議)) 高島准教授 (坂本准教授の代理報告)

4. その他

- (1) 令和 5 年度博士課程後期課程入学試験について
学務課長から 12 月期の応募者がなった旨、報告があった。
- (2) 年末年始の学舎立ち入り禁止について
総務課補佐から以下のとおり説明があった、
- ・12 月 28 日 (水) 19:00 から 1 月 4 日 (水) 6:00 までは、エネルギー縮減対策の一環として学舎内への立ち入りを禁止。
 - ・やむを得ず研究室・実験室等を使用する場合は、その具体的な理由を記載した立入許可申請書を、専攻長を通じて (学生は指導教員から専攻長経由で) 12 月 19 日 (月) まで

に総務グループへ提出。

- ・立ち入り許可の可否は研究科長が判断するが、大学院入試の勉強等の理由は、やむを得ない理由として認められないため、学生指導教員は学生に対してその趣旨を要周知。

(3) 教員資格審査について

総務課補佐から以下のとおり説明があり、研究科長から補足説明があった。

- ・教員資格審査に関する申請書類の提出依頼を、近日中に各専攻長宛て発信予定。
- ・各専攻においては、採用予定者等の該当者へ周知いただく。
- ・申請書類の提出期限は1月下旬とする予定。

(4) 令和5年度分兼業許可申請書の提出について

総務課補佐から以下のとおり説明があった。

- ・委嘱期間の始期が令和5年4月からの兼業について、1月に総務グループから提出依頼予定。2月中に兼業許可申請を提出いただきたい旨依頼。

(5) 年休取得促進について

研究科長から、12/26（月）12/27（火）12/28（水）1/4（水）は年休取得推奨日となっているため、積極的に年休を取得してほしい旨依頼があった。

(6) 新年交歓会について

研究科長からコロナ感染症の現況を鑑み、今年と同様、開催しないこととしたい旨説明があった。

次回の教授会は、令和5年1月6日（金）午後3時30分から開催